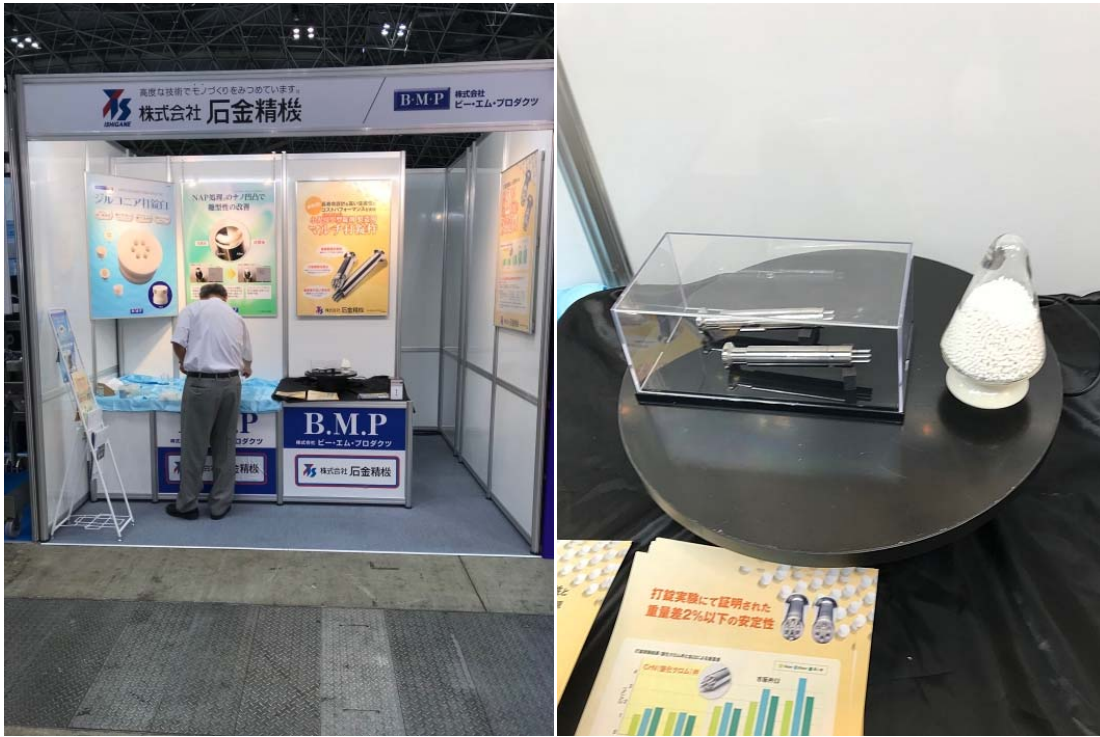


●インターフェックスジャパンへ出展いたしました。



2018年6月27日から29日に東京ビックサイトで開催された第31回インターフェックスジャパンへ出展いたしました。ブースへお越しいただきました皆様、ありがとうございました。

当日配布致しましたカタログは、次ページよりご覧いただけます。

新発売!

長寿命設計&高い生産性と  
コストパフォーマンスを実現

(ミニタブレット)

# 小児用小型錠剤 製造用 マルチ打錠杵

量産製造を実現

複数のチップで同時に圧縮形成

打錠障害を防止

硬質クロムメッキとNAP処理を施し、  
先端を窒化クロムコーティング

重量差のない安定性

重量差2%以下を可能にした  
マルチ打錠杵



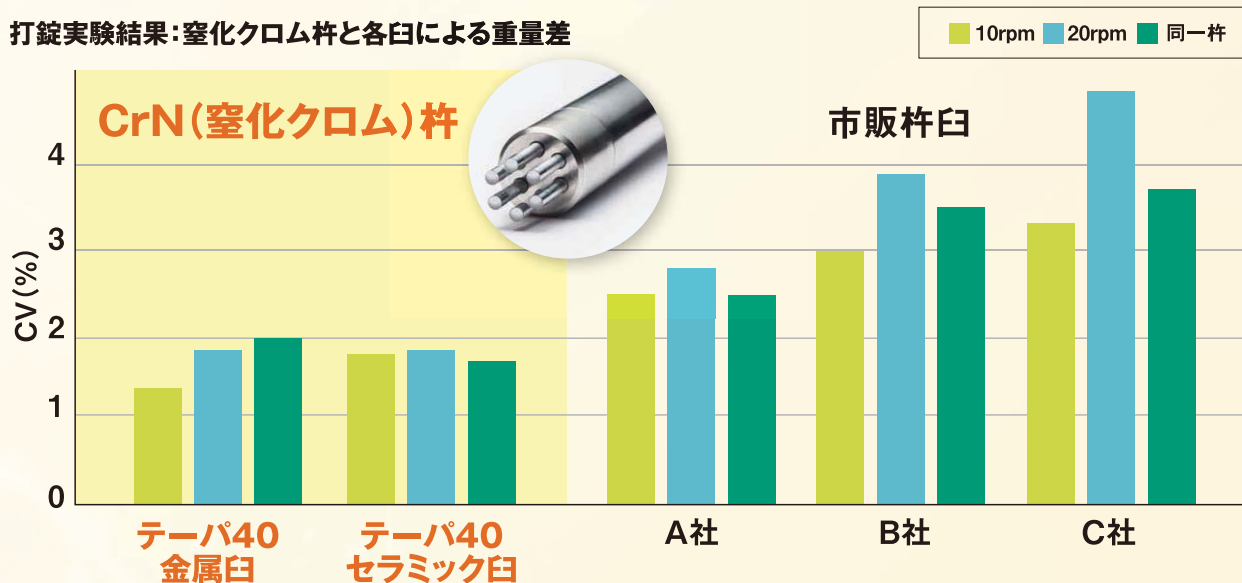
株式会社 石金精機

富山県薬事総合研究開発センター  
共同開発

# 打錠実験にて証明された 重量差2%以下の安定性



打錠実験結果:窒化クロム杵と各臼による重量差



## ミニタブレット打錠実験(富山県薬事総合研究開発センター)

### ■装置:ロータリー式打錠機

杵:直径3mm マルチチップ杵(石金精機作製:CrN コーティング杵/市販品:国内外3社)

臼:直径3mm マルチチップ臼(石金精機作製:金属テーパ40°、セラミックテーパ40°/市販品:国内外3社)

### ■実験操作手順

① 下記の処方量を秤量後、3分間混合し、ステアリン酸マグネシウム(2.0%)を外添加してさらに約1分間混合

アセトアミノフェン配合処方	1錠あたり	500gあたり
アセトアミノフェン(結晶グレード)	4mg (20%)	100g
PartechODT(直打用賦形剤)	16mg (80%)	400g
ステアリン酸マグネシウム(外添加)	0.4mg (2%)	10g

② ロータリー式打錠機(φ3mm、1本立)を用いて、1錠20mg(硬度10N)になるように充填深さ・予圧・本圧を調整して打錠。

③ 打錠時に打錠障害の有無を確認し、回転盤回転数10rpmと20rpmの2条件でそれぞれ100錠程度打錠。また、同一杵から打錠されるミニタブレットの回収。

富山県薬事総合研究開発センター 共同開発